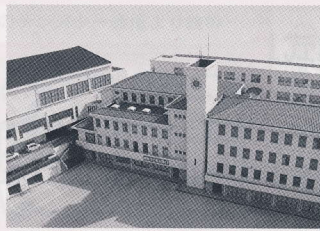


## 有名私立高等学校 訪問レポート

### 岡山龍谷高等学校のご紹介

岡山龍谷高校は、今年度の四月に旧黎明高校から改名しました。八四年という



伝統を持ちながら、社会と時代の変化に応じ、積極的に新しい取り組みを行っています。また、単に学力のみを重視するのではなく、「生徒一人ひとりの個性を伸ばす」という教育理念のもと、多種多様なコースを設けています。

今回は、倉敷事務局の浦田が同校を訪問してお話を伺いました。対応していただいたのは、津田校長先生です。

**浦田** 今年度から校名が「岡山龍谷高校」に変わりましたが、一番変わった点は？

**津田校長** やはり学校の方向性ですね。高校と言えば大学進学、というイメージがありますが、いい大学に進むことだけが全てではありません。生徒の個性が発揮できる高校、さらには社会人として活躍できる人材を育てる高校を目指しています。

**浦田** そのために、多種多様な学科やコースが設置されているんですね。

**津田校長** はい。普通科には「特別進学コース」と「進学教養コース」があり、進学教養コースには「保育・初等教育系」「看護・福祉系」「栄養・家政系」などの専門コースがあります。その他、生活科では美容やデザインを学べ、情報科では情報処理検定など進学・就職に役立つ資格の取得を目指します。

**浦田** なるほど、大学進学だけでなく、社会に出て即戦力となる人材の育成にも力を入れているわけですね。

**津田校長** その通りです。最近は高大連携プロジェクトとして、福山大学と連携しています。今後も近隣大学との連携を推進し、より専門的な実習や体験ができるようになります。高校で学べる内容には限界がありますから、大学の設備を借りて授業を行うことで、より高度で実践的な学習ができることがポイントです。

**浦田** 大学進学に関する指導やサポートについてはいかがですか？

**津田校長** はい、特別進学コースでは、国立大・難関私立大への現役合格に向けて、経験豊かな専属の教師陣が完全ハックアップしています。少人数クラスを採用し、特別補習や勉強合宿など様々なプ

ログラムも用意されています。また、RLA(龍谷リベラルアーツ)講座を設け、ゼミ活動や実習を通じて自然や科学に関する研究・発表を行っています。進学してから、社会に出てからも、常に自分の能力を高めることができる力を身に付けています。

**浦田** 生活科や情報科からでも進学を目指すことはできますか？

**津田校長** やる気さえあれば、どのコースからでも可能です。例えば、過去に岡山大学に合格した生徒は情報科の生徒でした。また、塾や予備校には通わず、我が校のインターネット学習講座「e点」を利用し、国立大学へ手が届くところまで成績が上昇した生徒もいます。龍谷高校では、初めから優秀な生徒だけ特別扱いするということはありません。少数の成績上位者だけではなく、多数の中間者をどれだけ伸ばすことができるかが重要だと考えています。先ほど「前身の高校と何が違うのか」と言う質問がありました。教育に対するスタッフの意識が変化したこと大きいですね。

**浦田** 先生も毎日勉強、ということですね。ところで

先日、龍谷高校のサッカー部が県大会のベスト4に入りましたが、やはり部活動



にも力を入れているのですか？

**津田校長** 特に部活動のためだけに、特別な支援をしているわけではありませんが、生徒が「やってみよう」と思うのなら挑戦する舞台は積極的に用意したいですね。

**浦田** 雅楽部や太鼓部があると聞いたのですが、とても珍しいですね。

**津田校長** 雅楽は仏教と関係が深く、浄土真宗の教えに基づいた教育を行う我が校ならではの部活動ですね。太鼓部は当初、部員が一人だったのですが、いつの間にか八人に増えました。今では様々な所から出演依頼が来るほどですよ。

**浦田** それはすごいですね。では最後に、校長先生から中学生にメッセージをお願いいたします。

**津田校長** 岡山龍谷高校では、交換留学制度を整備し、海外国立大学の指定校推薦枠も十二大学ありますので、国際化社会で活躍したい方にお勧めです。また、龍谷大学や京都女子大学への関連校推薦も有効活用できます。その他、生徒一人ひとりの将来に合わせた進路をバックアップできるので、現時点でやりたいことが見つからない方でも、三年間の学校生活でしっかりと自分の夢が見つかるはずですよ。一緒に有意義な高校生活を送りましょう！

**浦田** 本日は、ありがとうございました。



津田校長(左)と浦田(右)